

令和2年度働く女性応援ネットワーク委員からの意見  
第1回（R2.8.17.開催）

（オンライン会議の環境について）

オンライン会議がスムーズに実施できるよう、県施設の通信環境等を良くして欲しい。

令和3年度施策への反映状況等

令和3年度事業「県庁会議室DX化事業」において、万代庁舎の一部会議室におけるオンライン会議環境を整備し、円滑で安定したオンライン会議の実施を推進するとともに、  
「ローカル5Gプロジェクト加速事業」において、県内ネットワークの強化・高速化を図って参ります。  
また、県施設等に設置されている公衆無線LANサービス「Tokushima Free Wi-Fi（とくしま無料Wi-Fi）」については、利便性向上のため、現在は時間制限を設けておりません。

第2回（R3.3.17開催）

（男女共同参画総合支援センター（仮称）について）

・妊娠した時点で相談を受けて頂けるような体制をお願いしたい。

（求職者の講座について）

・求職者のチャレンジ精神や、能動的に仕事をして頂けるような内面を引き出す講座を実施してほしい。

（人事評価作成の相談機関や仕組み）

男性の育児・副業の促進に際し、大企業であれば人事評価の仕組みをコンサルタントにお金を出して作ってもらうが、県内の中小企業が仕組みを作成するにあたって相談機関や仕組みを作って頂けたら。

・ときわプラザ相談室では、夫婦、子ども、生活等様々な相談に応じておりますが、妊娠期の専門的な相談については、地域の子育て世代包括支援センターをはじめとする関係機関へつなぐなど、より適切な支援が受けられるよう努めて参ります。

・とくしま産業振興機構と連携した講座の中で、女性活躍推進のための人や組織のパワーアップを図る講座を検討して参ります。  
・再就職支援セミナーにおいて、求職者の内面を引き出すカリキュラムを検討して参ります。

社会保険労務士会における、無料で相談のできる「徳島県働き方改革推進支援センター」、出張相談会や労務管理セミナーの周知に努めます。  
また、令和4年度施策の中でも検討して参ります。